

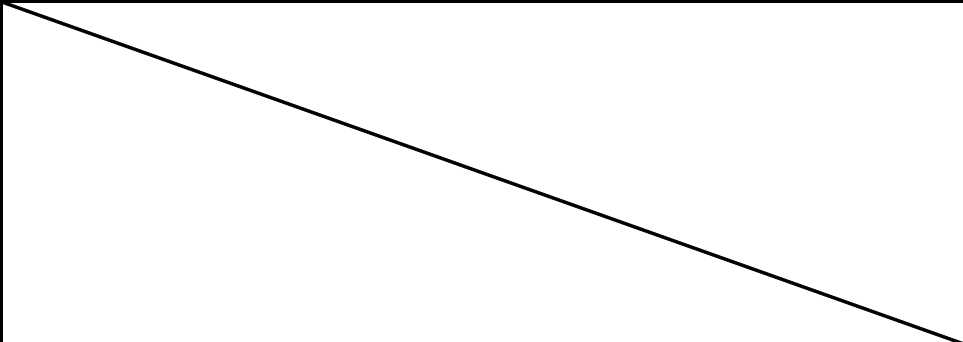
市長と語る会(H30. 6. 20市民活動センタープラッツ)における意見及び市長の回答

No	意見	回答
1	<p>府中市は外国人に住みやすいところだと思う。便利だし、まちに住む方々の人柄、雰囲気がとても好きだ。一方でよく聞くのが、保育園に入れないということで、もしかしたら私の子どもも入れないのではと、子育てに関しての不安がある。他市ではベビーシッターや保育ママの制度が充実している。</p>	<p>施設は増えているが、保育を希望する年齢と受け入れ側の体制とがなかなかうまく合わず待機児童となることもあり、ご迷惑をおかけしている。府中市でも保育コンシェルジュという制度をつくり、小規模の保育施設など、認可保育園以外の様々なサービスともつなげるような仕組みを行っている。</p>
2	<p>子どもが予防接種を受けた翌日に体調が悪くなり、泣きやまないため、救急搬送で病院に行った。病気についてわからず不安に思ったが、総合病院でしっかり説明が聞けて安心した。いざというときは、経験豊富な人がいると非常に心強いと思う。東京オリンピックやラグビーワールドカップでは、病気など、いざというときの対応が必要と感じている。</p>	<p>都立多摩総合医療センターの小児医療センターなど、府中市内には、多摩地域全体の中心となる医療機関がある。オーストラリアの野球チームが、府中に来るかどうかが決める時の条件の一つに、医療機関がしっかりしているかどうかがあった。救急搬送を行う救急車の台数も、面積や人口の割に市内には多くあるので、外国から日本に訪れた方にも安心していただけたらと思う。</p>
3	<p>オリンピックはちょうど真夏の7月下旬に開催されるため、熱中症なども心配となるので、体調が悪くなったときに医療機関の受診をどうしたらいいかという人も出てくると思う。国際交流サロンでは、東京外国語大学の学生と一緒に、英語が分かる病院をリストアップしたり、日本語がわからない、問診票も書けないという場合は病院への同行も行っているが、病院から患者との関係を聞かれることがあり、証明書のようなものがあればいいと思うことがある。</p>	<p>外国から来られた方が病気になったときに、サロンとつながりがあればいいと思うが、市役所に来たときにどう対応ができるのかと思うと、多言語対応の医療に関するガイドブックがあるかどうか。市では医師会、歯科医師会、薬剤師会などと綿密な連携をとっており、お話をいただいたことを詰めていきたいと思う。 (広報課回答)医療に関するガイドブックはないが、市民相談室に連絡いただくとボランティア通訳につながるようになっている。電話をいただければ、ボランティア通訳を介して様々なご案内やアドバイス等もできると思う。</p>

市長と語る会(H30. 6. 20市民活動センタープラッツ)における意見及び市長の回答

No	意見	回答
4	<p>生活に必要な情報、ごみの捨て方や外国語のわかる医療機関の一覧表、困りごとへの対応方法などのハンドブックを配ることも必要だと思う。府中駅構内に市の行政情報のインフォメーションセンターがあったが、行政情報だけでなく病院やATMの場所、バスの利用方法などを案内するようなよろず相談窓口があってもいいと思う。大国魂神社の横に観光情報センターがあるが、あくまでも観光情報のみとなっている。観光情報センター自体もどこにあるか探して歩いていかなければいけない。パンフレットを駅の入り口に置いてほしい。</p>	<p>ラグビーワールドカップ、オリンピック・パラリンピックなどの大会で、おいでいただいた方が立ち寄れるようなブースをつくることも必要であると思っている。外国からの訪問者はスマートフォンを利用する方が多いので、府中駅周辺のWi-Fi環境を整備している。一度府中に来ていただいた方には、リピーターとしてまた来ていただきたいと思っている。</p>
5	<p>シニアの語学ボランティアの活用などを考えたかどうか。市役所の受付や駅のインフォメーションなどに1日2時間交代ぐらいなら、様々な国にいた人、各国の語学を学んだ人が連携をとって、シニア語学ボランティアとして詰めていることはできると思う。</p>	<p>ラグビーワールドカップ、オリンピック・パラリンピック大会のボランティアに関する体制づくりを今進めているところだが、言語ボランティアをやりたいと声をかけてくださる方もいらっしゃるのですが、その方々をどうまとめしていくか、これからいろいろ知恵を絞っていかないといけない。府中に住む外国人の方は多くいても、外国から観光などで訪問される方はこれまで多くなかった。近年、大国魂神社のくらやみ祭でも、海外から訪れていただく方が増える傾向にあり、我々も様々な準備をしていかなければいけない。</p>
6	<p>昨年度、国際交流サロンへ登録された学習者は51カ国になった。外国の方が言葉が全く通じず困ったときに、何かできることはないかと考えている。主要な言語ではない我々も聞いたことがない、どこにその国があるかもわからないという国の観光客の方がいらした場合には、サロンとして何とかつながりを持てたり、安心感を与えてあげられることができるのではと考えている。</p>	<p>会場内外の設営や運営に携わるボランティアや語学ボランティアなど、市独自でおもてなしボランティアの方も募り始めている。国際交流サロンの皆さんにもそういった中に入っていただいて、外国の方々をお迎えする準備をしたいと思っている。</p>

市長と語る会(H30. 6. 20市民活動センタープラッツ)における意見及び市長の回答

No	意見	回答
7	<p>道路や公園に緑がたくさんあるところが府中の好きなところだが、オリンピックがあるときは真夏なので、もっと木陰で涼むところがあった方がいいと思う。けやき並木や身近な公園など、観光地でなくても府中市の美しさを感じてもらえるところを見てもらったらいいと思う。日本文化の体験などもあればいいと思う。</p>	<p>外国から訪問いただいた方にけやき並木を歩いていただいたり、大国魂神社を参拝していただくのもいい。ビール工場や競馬場など事業所や企業とのタイアップも欠かせない。</p>
8	<p>道幅が狭い。自転車と自動車が車道を一緒に走りながら危ないと思うことがある。道幅を広くしてほしい。</p>	
9	<p>日本の学校はどんな様子かわからない。海外とシステムが違うので不安を感じる。同級生のお母さんたちがとっても親切で、幼稚園からのお便りをひらがなに全部直してくれる。先生やお母さんたちのサポートがありがたい。</p>	<p>国際交流サロンの皆さんや同じ学校の子どもたちが、外国人の子どもたちに優しく様々な力を貸してくれているのではないかと思います。不安なことがあったら、学校を含め周囲に話をしてもらえれば、学校の見学にもうまくつなげられると思うし、学校も対応してくれると思う。</p>